

株式会社ハルナ

プラスチック成形工程の 効率化装置を開発

海外発注可
納期相談
オンライン見積
メイドインジャパン



「エコマック」本体（エコ・ホッパーユニット）（右）と、「エコマック」を装着したプラスチック成形機（左）

業務内容

自社開発製品を活用した
プラスチック成形

ハルナはプラスチック製品の成形加工に携わりと共に、自社開発製品である「カセットモールドシステム（カモス）」と「エコマック」の製造・販売を手掛けている。

「カモス」は、金型部分だけを交換できるカセット式のモールドシステム。金型の交換を頻繁に行う小ロット多品種生産に特に力を発揮する製品だ。同社ではこの「カモス」で特許を取得、製造・販売を広く行う一方、「カモス」を使ったプラスチック成形加工品の製造も受注している。



「カモス（カセットモールドシステム）」

自発

減圧・適量供給射出成形システム「エコマック」

「エコマック」は、姫路工業大学（現・兵庫県立大学）の浅野強助教授（当時）と共に開発した、プラスチック射出成形時のシリンダー内に発生する水分・ガス等を除去する装置だ。プラスチックの射出成形工程では樹脂原料の乾燥工程が不可欠だが、水分の除去だけでは成形不良や金型汚れが解決せず、製造現場で常に問題となっていた。

それらを解決するのが「エコマック」だ。射出成形機内の熱と樹脂の供給量を調整して真空装置で水分やガスを強制除去しているので、製造現場

強み

大手メーカーに直接販売
拡販でも協力関係を構築

同社の強みは、創業以来培ってきた「全型プラスチック成形」の一貫した技術と、そこから生まれた画期的なシステム「エコマック」や「カモス」を自社の製品として広く提供できる点だ。「エコマック」の販売については採用先の大手メーカー数社とも連携している。大手メーカーが自社の成形機を宣伝・販売する際に「エコマック」を装着して紹介してもらおう等、効果的な協力を得ている。「中小企業はどうしても営業力が弱いので、優良顧客の企業さんといかにパートナーシップを結んでやっていくかが大事ですね」と春名社長は語る。

今後の展望

省コストで環境に優しい「エコマック」を広めたい

販売開始から約11年、今まで多くの成形現場で採用されてきた「エコマック」だが、最近特に東南アジアからの引き合いが活発となっている。環境に負荷を与えず、電気代の大幅な節減ができる「エコマック」は、まさに時代の追い風を受けたシステムといえる。同社は今後も国内外を問わず、「エコマック」の販売普及に力を注いでいく。

COMPANY PROFILE

株式会社ハルナ

大阪 24 ISO 9001



先代社長がプラスチック金型鋼材の販売で創業。次いで研磨や穴空け等の機械加工を始め、金型の製造・販売へと業務を広げていきました。平成元年には「カモス」を製造開始、そして平成14年、開発に7年の歳月をかけた「エコマック」が完成しました。先代を始め多くの人々の努力で生まれたこれらの財産を活かし、今後もお客様に喜んでいただけるよう努めていきます。

お客様の声に耳を傾け、「人に優しく、地球に優しい製品」をつくり続けます。

代表取締役 春名 孝子さん



■主な事業内容

工業用プラスチック製品の成形加工・販売、金属・非金属製品用金型の製造・販売、射出成形システム「エコマック」の製造・販売等

■主な取引先（納入先）

釣具メーカー、自転車メーカー、自動車部品メーカー、電気・電子部品メーカー等

住所／〒577-0006
東大阪市楠根3-5-3
TEL／06-6743-1550
FAX／06-6743-1551
創業／昭和47年2月
設立／昭和63年5月
資本金／3億1,795万円
従業員／47名

<http://www.haruna-ltd.co.jp>